

呼吸器外科に通院中の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 腫瘍の特徴や術前因子が胸腺上皮性腫瘍の経過に与える影響に関する研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 秋田 弘俊

[研究責任者名・所属] 加賀 基知三（循環器・呼吸器外科 講師）

[研究代表機関名・研究代表者名・所属]

東京大学医学部附属病院・呼吸器外科 中島 淳 呼吸器外科・教授

[研究の目的]

腫瘍の位置、最大断面での面積、腫瘍の体積が胸腺上皮性腫瘍の術後の予後に対する影響は詳細に検討されておらず、現在のところ、病期の決定因子となっていません。本研究は上記の因子が胸腺上皮性腫瘍の術後の予後と関係しているかを確かめることで、より正確な病期の決定、適切な治療の選択に寄与することを目指します。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

1999 年 1 月から 2018 年 12 月までに、当院で胸腺上皮性腫瘍に対して手術を施行された、20 歳以上の患者さん。

○利用するカルテ情報

カルテ情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査所見（血液検査、画像検査等）、病理検査、術後経過などのデータ。特に CT 画像を用いて、腫瘍の大きさや面積、位置を解析し、手術後の予後との関係を解析します。

共同研究機関である東京大学医学部附属病院に電子化されたエクセルファイルはパスワードロックをかけてメールで、画像は個人情報情報を削除した状態で CD もしくは、ハードディスクに保存し、郵送で収集します。

[研究実施期間]

実施許可日～2022年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院呼吸器外科 担当医師 樋田 泰浩

電話 011-706-6041 FAX 011-706-7612